

北見98: 接触幾何とシンプレクティック幾何

記

日時: 1998年1月20日(火)午後 — 24日(土)午前

開催: 北見工業大学

(研究集会会場の正確な場所については世話人にお問い合わせ下さい)

講演者および講演題目

阿賀岡芳夫 (広島大・総合科学): リー群上の左不変なポアソンおよびシンプレクティック構造

足立二郎 (阪大・理): 題未定 (3次元接触多様体のトポロジーに関する話題)

岩井敏洋 (京都大・工): Non-holonomic Mechanics and Geometry

岸本 巖 (京都大・理): Carnot-Caratheodory 空間の測地線 (仮題)

佐藤 肇 (名大・多元数理): 保積変換による常微分方程式の標準化

高倉樹 (中央大・理工): シンプレクティック商のトポロジーと幾何

水谷忠良 (埼玉大・理): ポアソン多様体 — その幾何的一側面について —

宮岡礼子 (東工大・理): Poisson actions and scattering theory for integrable systems
(by Terng and Uhlenbeck) の紹介

吉川敦子 (名大・多元数理): 3次元射影接触構造について

山崎 勉 (埼玉大・理): T^2 -invariant K -contact manifolds in 5-dimension.

森本 徹 (京都教育大・教育): 題未定 (subRiemannian geometry に関する話題)

講演スケジュール

	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)
8:50-9:50		高倉 (2)	岩井 (1)	森本 (2)	岸本
10:10-11:10		水谷 (1)	水谷 (2)		岩井 (2)
11:30-12:30		阿賀岡 (2)	宮岡 (2)		
2:00-3:00		山崎	佐藤		
3:20-4:20	高倉 (1)	足立	吉川		
4:40-5:40	阿賀岡 (1)	宮岡 (1)	森本 (1)		